

夢いっぱい

第5号 令和3年9月3日

心豊かな子 自ら学ぶ子 たくましい子

佐世保市立山手小学校 嶋山 正彦

後期後半スタート 感染対策を強化しつつ、可能な限り教育活動に努めます。

長い夏休みが終わり、子どもたちが登校してきました。時間をかけて完成させた図工作品や自由研究の作品を手にした子どもたちの誇らしげな姿が大変印象的でした。40日あまりの間に、少したくましく成長したように感じられました。

この夏休み期間にも新型コロナウイルスの第5波が猛威を振るい、本県、本市にも大きな影響を与えています。本校も同様であり、9月1日19時30分及び9月2日19時50分の「あんしんメール」でお伝えしたところです。これまで学校内で子どもに感染が及ぶような例はございませんが、憂慮されている保護者の皆さんも多いことと拝察します。学校としましては、市の保健所及び教育委員会との連携を図りながら、この難局を乗り越えるべく、以下のとおり感染対策を強化しながら鋭意取り組んでまいります。

1 感染源を断つために

- (1) 本人及び同居家族に風邪症状のある場合には登校させないことの徹底
- (2) 登校時(校門、裏門での)検温の実施

2 感染経路を断つために

- (1) 手洗いの徹底、マスク着用の徹底
- (2) 校舎内外共有箇所の消毒の強化・徹底
- (3) 座席配置による密回避と換気の徹底
- (4) 学習活動の工夫改善と行事の見直し

3 身体全体の抵抗力を高めるために

- (1) 十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事について指導



先般、文科省からこれまで(令和2年6月～令和3年7月)に感染した小学生の感染経路の内訳が、以下のとおり示されました。

家庭内感染	学校内感染	その他	感染経路不明
77.0%	4.6%	6.7%	11.7%

全国的な傾向として、学校内での感染も確認されており、本校におきましても上記取組の強化を図ってまいり所存です。そのような中、小学生の感染経路としては、「家庭内感染」が77%と、その大部分を占めているのが現状です。先日、「新型コロナウイルス感染症対策について(9月1日付)」文書にて、お願い申し上げたところではありますが、各家庭におかれての感染防止対策、また、風邪症状がある場合(家族も含む)には登校を控えるなどの対応につきまして、くれぐれもご留意くださいますようお願いいたします。

また併せて、新型コロナウイルスは、いつ誰が感染するか分からない病気であるという認識のもと、誹謗・中傷や偏見、差別等がございませんよう、くれぐれもご配慮いただきますようお願いいたします。

9月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			前期後半始業日 委員会活動 体位測定（低）	体位測定（中） （延期）	体位測定（高） （延期）	
5	6	7	8	9	10	11
		校内夏休み作品展 （～10日）	児童集会（放送）			
12	13	14	15	16	17	18
			Fun English Camp （4年）		歯科検診（1～3年） （延期）	
19	20	21	22	23	24	25
祇園中体育大会	敬老の日		歯科検診（4～6年）	秋分の日		市夏休み作品展 （～27日）
26	27	28	29	30		
	教育実習開始					

※ 対象（6年生）の保護者の皆様にはお伝えしていますが、当初9月9日～10日に予定していました修学旅行は11月4日～5日へ延期しました。

あいさつ運動の取組を始めます！

明るいあいさつで心の距離をちぢめましょう。

運営委員会の子どもたちが、話し合いをしてくれました。議題は、「山手小学校をよりよい学校にするために、今何が必要か」。その結果、「よりよいあいさつができる学校にしよう」という考えが示されました。自分たちの手で母校をよりよくしようとする子どもたちの思いと働きかけを大変嬉しく感じています。

振り返ってみますと、昨年行いました「学校評価」におきましても、子どもたちのあいさつに関する項目は芳しいものではありませんでした。また、ソーシャルディスタンスが新しい生活様式として求められる今だからこそ、心の距離を近づける取組は価値あるものと認識しています。この数日で、さっそく変化が現れ始めました。今後、教職員と児童の双方が同じベクトルで取り組むことによる一定の成果に期待しているところです。地域の中でもしっかりあいさつできる人でありますよう、各ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

